

平成21年度 第4回事業推進委員会議事録

【開催日】 : 平成21年7月8日 (水) 午後5時～午後6時10分

【場 所】 : 京都コンピュータ学院 新館4階会議室

【メンバー】 : 委員長 島津エス・ディー (株) 山本 孝
副委員長 けいしんシステムリサーチ(株) 小野 隆夫
委員 (株)京信システムサービス 中川 敦
委員 京都電子計算 (株) 松原 克孝
委員 (株)近畿リサーチセンター 小島 耕一郎 (欠席)
委員 (株)ケーケーシー情報システム 宇野 悟史
委員 システムプロデュース(株) 中川 茂之
委員 総合システムサービス (株) 吉川 宏
委員 (株) たけびし 中村 徹 (欠席)
委員 中信コンピューターアンドコミュニケーション(株) 三上 雅弘
委員 ワールドビジネスセンター (株) 石黒 謙一
事務局長 京都コンピュータ学院 和田 壽郎

【議 題】 (山本委員長が議事進行を行う)

1. 各委員会第1四半期活動報告について (各委員長)
2. 第1四半期収支報告について
3. 事務局報告
 - ・ AN I A総会&事務局長連絡会議参加報告について
 - ・ 関西イノベーションパートナーシップ事業参画契約について

1. 各委員会第1四半期活動報告

(1) 事業推進委員会 (山本委員長より以下のとおり報告があった。)

平成21年度 第1四半期 事業推進委員会活動報告

1. 事業推進委員会の開催と審議内容

1) 第1回委員会 (4月8日) 参加者12名

① 5月開催の理事会及び通常総会の関連事項審議

- ・ 平成20年度事業報告書作成について
- ・ 平成20年度収支報告書作成について

② 平成21年度近畿情報システム産業協議会 (K I S A) の総会及び併設行事への事参加要請について

- ・ 近畿情報システム産業協議会より長谷川会長宛に文書にて「K I S Aビジネスカンファレンス」への参画について依頼があり、検討の結果要請を受け入れることにした。具体的且つ詳細な行事内容の案内いただいた上で会員各位へは広報することとした。

③ 地域イノベーションパートナーシップへの参画について

- ・ 経済産業省が推進する産業基盤整備構想で、その自立的な発展を実現していくため、地域経済の担い手である地域の中堅・中小企業のIT利活用を促進し、地域全体として、生産性向上・成長を牽引する産業基盤の整備を図るものである。具体的には、企業規模、業種、地域性など多様な環境にある地域企業の実態に即したきめ細かなIT化 (ITを軸とする企業経営、ビジネスモデル、企業間連携等のイノベーション) を持続的に推進し得るよう、広域地域経済圏をベースとして、地域のITユーザー (サービス業、製造業) と地域ITベンダの連携強化 (パートナーシップ) 、その前提としての地域のIT供給力の強化を図

る地域主導型の仕組みを「地域イノベーションパートナーシップ」として全国展開されるものである。

- ・新年度事業計画として総会で承認されている事業のうち、技術委員会の「京情協情報技術マップの作成」事業並びに経営委員会の「経営研究会事業」を「地域イノベーションパートナーシップ事業」として実施計画案を地域情報委員会が中心となって策定することで参画することを決議した。

- ④「プロジェクトマネジメント・フォーラム2009 京都」参加協力要請について
 - ・本協会が名義後援をしていることでもあり、会員各位への参加協力を依頼することとした。

2) 第2回委員会（5月13日）参加者12名

①理事会・通常総会開催関連事項の最終確認について

理事会、通常総会とも2議案にて行うことで上程することを決議した。

- ・第1号議案 平成20年度事業報告の件
- ・第2号議案 平成20年度決算報告の件

②広報委員会事業一部変更について

- ・京情協Webホームページをリニューアルし易いものにすべく、新Web管理ツールの導入と、Webサーバーインフラ設備の委託先移転も含めて広報委員会事業の一部を変更しリニューアルに伴う補正予算など組めないかとの提案が広報委員会からあり検討を行った。審議の結果、この事業を行うにあたってはそれ相応の費用発生が予想されることから来年度事業として予算化すべく、今年度は予算規模や移転委託先を含めた準備計画を検討してもらうこととした。

③K I S Aビジネスカンファレンス（6月19日開催）参画申込について

- ・途中経過として、6社の参加申込と3社からプレゼン発表の申込が出ている旨の事務局報告があった。

④京情協設立10周年事業計画立案について

- ・長谷川会長からの意向も有り、来年度事業として今から計画立案に向け検討していくことを決議した。

⑤AN I A総会参加協力について

- ・AN I Aから平成21年6月16日開催の総会への参加依頼がある旨を報告し、参加協力を呼びかけた。

⑥KCG・KCG I学生を対象とした課外授業のお願いについて

- ・京都コンピュータ学院様よりKCG・KCG I学生を対象とした課外授業を当協会事業として取り上げていただけないかとの依頼について、事務局長より内容の説明があった。検討の結果、協会事業として取上げるには無理があり、個別に会員企業と折衝していただくこととした。

⑦事業推進委員の交代について

総合システムサービス(株)吉川 宏氏が、次回委員会より事業推進委員として古川峰生氏に代わり出席する旨の報告があり、簡単な自己紹介が行われた。

3) 第3回委員会（6月11日）参加者11名

①各委員会活動報告について

②京情協設立10周年事業計画立案について

- ・10周年事業計画に対するたたき台を基に意見交換を行った。尚、社団法人設立が平成13年4月1日であり、10周年記念行事の開催年は、平成23年度となる。具体的な準備作業は来年度となるが、準備委員などを決め今年度から準備委員会をスタートさせることで決定した。

③情報サービス産業アドバイザーの募集・採用について

- ・京都労働局職業安定部から、今年度の補正予算において情報サービス産業アドバイザーを活用し、京都局（ハローワーク京都西陣）に1名配置することとなった。については、ハローワークがアドバイザーの適格者を円滑に採用できるようにするためには、業界情報に精通した京情協の会員の企業に知らせてもらい退職者等に応募情報を促してほしいとの依頼があった。

このことから、本情報を会員各位へ事務局から配信した。

2. 理事会、通常総会の開催

1) 平成21年度 第1回理事会開催 (5月19日)

議案 第1号議案 平成20年度事業報告の件

第2号議案 平成20年度決算報告の件

報告事項

- ・K I S Aビジネスカンファレンス特別参加について
- ・全情連 (A N I A) 総会参加案内について

2) 平成21年度 第1回通常総会 (5月28日)

議案 第1号議案 平成20年度事業報告の件

第2号議案 平成20年度決算報告の件

報告事項

- ・K I S Aビジネスカンファレンス特別参加について
- ・全情連 (A N I A) 総会参加案内について
- ・退会会員の報告

以上

(2) 技術委員会 (三上委員長より以下のとおり報告があった。)

平成21年度第1四半期技術委員会活動報告

1. 技術委員会の開催と審議内容

(1) 開催経過と審議内容

① 第1回 (4月7日) 参加者10名

- ・平成21年度技術委員会検討事項について
実施すべき事業とスケジュール案を検討
- ・21年度版情報技術マップ (ITナビMAP) 調査方針の検討
利便性、双方向性の追求からHPインフラの整備へと展開

② 第2回 (5月12日) 参加者8名

- ・SE/システム高度化研究会開催について審議
カリキュラム案、開催日程の決定
募集方法の概要決定
- ・技術セミナーについて
講師選定、テーマ選択について進行状況報告
- ・新版ITナビMAPの構築について
HPインフラ改善の事業推進委員会への提案、関西イノベーションパートナーシップ事業として申請など

③ 5月末、メール回覧による書面審議により、SE/システム高度化研究会開催案内を発信

④ 第3回 (6月9日) 参加者10名

- ・ITナビMAPの構築について
事業推進委員会等での検討状況を報告
- ・技術セミナー詳細決定
クラウドコンピューティングをテーマに7月23日開催
- ・SE/システム高度化研究会開催について審議
参加申込状況報告、世話役の決定など

⑤ 6月中旬、メール回覧による審議により、6月下旬技術セミナー開催案内を発信

⑥ 6月下旬、メール回覧によりSE/システム高度化研究会、予定人員超過の対応を検討

2. ITナビMAP

(1) HPインフラの改善は来年度以降の検討課題となったため、すすめ方を見直し

(2) LIPS-BANK とのすり合わせのため、7月3日、中川委員長とKIIS訪問

3. 技術セミナー

7月23日開催予定。6月下旬、事務局より会員に開催案内、広報開始

4. SE/システム高度化研究会

(1) 7月8日、第1回開催予定。6月末締切時点で参加者はテーマ1：20名、テーマ2：21名、テーマ3：19名。想定参加者を超過するも、グループ討議に切替えて受け入れ。

(2) 開催準備作業を実施

5. 情報化月間オープンセミナー

10月16日開催予定。詳細検討中

以上

(3) 地域情報化委員会（中川茂之委員長より以下のとおり報告があった。）

平成21年度 地域情報化委員会 第1四半期活動報告

1. 例会の開催

(1) 第1回定例地域情報化委員会

日時：平成21年4月21日

場所：KCG京都駅前校 新館 4階 会議室

出席者：9名

議題：①今期活動計画の確認、担当決定

今期活動計画を確認するとともに、各活動の担当を決定した。

②賀詞交歓新春セミナー

講師やテーマ案の検討時期を検討した。

③地域イノベーションパートナーシップ

京情協が提出した地域イノベーションパートナーシップの事業計画案に関する報告を行った。

④新卒採用支援セミナー

今期開催テーマ、回数、時期について検討した。

(2) 第2回定例地域情報化委員会

日時：平成21年6月16日

場所：KCG京都駅前校 新館 4階 会議室

出席者：8名

議題：①賀詞交歓新春セミナー

講師やテーマの検討を行った。

②地域イノベーションパートナーシップ

地域イノベーションパートナーシップの事業計画に関する報告を行った。

③新卒採用支援セミナー

7月開催は見送り、11月のみ開催する事を報告した。

2. 第1四半期活動内容

(1) 地域イノベーションパートナーシップ

4月中旬に関西の推進本部である KIIS（財団法人関西情報・産業活性化センター）に対して、「IT ナビMAP 作成」・「経営研究会」・「情報交換広場」の3事業を京情協の今年度の事業計画として申請した。

5月下旬にKIISより申請案の審査結果報告があり、「経営研究会」・「情報交換広場」の2事業については審査が通った旨の連絡があった。最終確定予算は2事業合わせて約15万円、現在KIISとの正式契約を進めている。

「IT ナビMAP 作成」については、KIISが構想中の関西エリアでの同様の仕組みであるRIPS-BANKに統合もしくは吸収という形で進めるという連絡があったので、7月初旬に技術委員会の三上委員長にご同行頂き、KIISのRIPS-BANK担当者を訪ねた。ITナビMAPとRIPS-BANKの仕組みについて担当者との情報交換を行い統合や吸収の可能性について検討を行ったが、考え方としてITナビMAPは大いに参考になるがRIPS-BANKはシステムがほとんどできあがっている事もあり、今から大きく手を入れることは不可能との事であった。よって、ITナビMAPについては従来通り京情協の事業として進めて行く事とし、地域イノベーションパートナーシップの事業としての「ITナビMAP作成」については今年度の計画か

ら除外する事となった。

(2) 採用耳より情報 (vol.6) の発信

5月25日に『採用耳より情報』Vol.6 …「IT企業の採用動向 非上場の6割が意欲的な新卒市場・急速に冷え込む中途市場」を発信した。

以上

(4) 経営委員会 (中川 敦 委員長より以下とおりの報告があった。)

平成21年度経営委員会第一四半期活動報告

1、第1回定例経営委員会及び景気短観調査

以下の通り予定をしていましたが、新型インフルエンザ流行により集会等の自粛要請があったため会議は中止としました。会議の主題であった「府民セミナー」については、メールにて再度参加をしていただくよう徹底しました。景気短観調査については、いつも通りメールにて回答をいただき集計結果を全会員に送りました。

日時：平成20年5月21日
場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室
議題：①景気短観調査
②21年度 経営委員会行事状況報告
③事務局報告その他

2、府民セミナー開催

日時：平成21年5月28日 15時30分～17時30分

場所：平安会館

テーマ：「インターネット技術を用いたオープン環境・省エネ対策」

講師：江崎 浩 氏 (東京大学 大学院 情報理工学系研究科 教授)

参加者：約60名

新型インフルエンザ流行によるセミナー中止を検討しましたが、オープンセミナーであることや参加者の大半が中高年齢の社会人であること等からマスク着用の推奨・消毒薬の準備をすることで決行することとしました。

以上

(5) 広報委員会 (松原委員長より以下のとりの報告があった。)

広報委員会 平成21年度第1四半期の活動報告

(1) 委員会開催実績 2回

1) 第1回目 (5月 8日) 出席委員：8名

2) 第2回目 (6月12日) 出席委員：8名

(2) 今期の事業予算の確認とメンバー役割分担

委員会メンバーは前年度より1名減の10名で活動を開始し今期の年度計画を確認し、各々委員の役割分担を行った。

(3) 協会報「インターキョウト42号」(紙媒体)の発行企画

今期より年間発行回数を2回とする計画であり、1回目として42号を6月30日付発行で企画、取材、記事起案し紙面を編成した。今回から紙面デザインの全面的見直しを行い一新した。

また、紙面原稿の編集作業および印刷工程の委託先業者を移管する方針で業者選定を行い、会員会社の(株)アントアント社へ発注し作成した。

(4) 京情協ホームページの情報発信コンテンツ維持管理

今期も会員会社“京信システムサービス”様からサーバーインフラ環境のご協力ご支援をいただき随時、コンテンツの更新および最新情報を発信する。

《第一四半期内での主な変更内容》

- 1) 京情協主催オープンセミナー開催案内の掲載
 - 2) 各委員会からのお知らせ掲載情報の更新
 - 3) 理事会、各委員会の議事録の掲載
 - 4) 今期の事業年度計画表、組織役員体制、委員会事業方針などを更新
- (5) その他の広報活動
- 1) 事務局からのニュース配信
事務局の協力の下、経済産業省情報、JISA ニュース、ANIA 情報、京都府中小企業技術センターニュース等を会員企業窓口宛にメールを配信。
 - 2) プレスリリースの実施
京都商工会議所内記者クラブに対しオープンセミナー開催案内の通知し行事案内の記事掲載を要請。
- (6) 京情協 Web ホームページの移転および Web 管理ツールの見直し検討
サーバーインフラの設置委託先について検討をしたが今年度中は現状維持とし、次年度の事業計画として移転・改良を想定した計画準備を進める。
また、並行してさらなるサイトアクセスアップを目標に会員情報発信の内容を充実するため、現在の Web 管理ソフトツールの全面的見直しを行い、来期の予算計上規模を見積もり、年度内事業として移転準備計画を策定する。

以上

2. 第1四半期収支報告について

和田事務局長より第1四半期収支実績について理事会報告案として説明説明があった。

3. 事務局報告

和田事務局長より以下の綱目について資料をもとに報告並びに説明があった。

- ① ANIA 総会&事務局長連絡会議参加報告について
- ② 関西イノベーションパートナーシップ事業参画契約について

次回委員会は、

日時 平成21年9月9日 (水) 午後5時より

場所 京都コンピュータ学院 新館4階会議室

以上